



# 令和8年度群馬県立あさひ特別支援学校グランドデザイン

《学校教育目標》 個々の実態を踏まえ、主体的に自己の力を発揮してよりよく生きる力を培う

〈群馬県教育ビジョン〉  
エージェンシーを発揮し、  
学び続ける自立した学習者の育成  
自分で考えて、  
自分で決めて、  
自分で動き出す

〈学習指導要領〉  
主体的対話的深い学び  
自立活動と教科等の関連  
個別最適な学び  
協働的な学び  
デジタル学習基盤  
多様性の包摂

主体性と協働

## 目指す児童生徒

『感じたことや考えたことを表現し行動する子』

子どもが“自分で動き出す”力を育てる

私たちの役割

個々の実態に基づき、表出を表現に変える

業務の効率化と子どもたちのための学校づくり

## 児童生徒も教職員もエージェンシーを発揮する学校

## 目指す教職員

『そもそもを踏まえたアイデアでチャレンジする教職員』

子供たちのために自分の思いを起点に、新しい取り組みに挑戦

## 運営方針・重点目標・取組

### 感情を動かす・ポジティブストローク・チームとして取り組む体制

家庭や関係機関、職員間の連携による  
安心・安全で健康的な学校生活を確保する

- ・ 危機管理体制・危機意識の強化と予測予防、迅速な対処（S.B、医ケア、災害時対応、施設設備の管理等、多職種連携）
- ・ 安全な摂食指導
- ・ 訓練による緊急時における適切な対応力の体得、維持、向上
- ・ ヒヤリハットの共有による再発防止の徹底
- ・ いじめ防止及び生徒指導における組織的な対応

指導力・専門性の向上に努め地域のセンター的機能を果たす

- ・ 児童生徒の表出や行動の解釈についての研修
- ・ 外部専門家を活用した効率的な職員のスキル向上
- ・ 専門性の維持向上のための持続的方策の確立
- ・ 専門アドバイザーの巡回相談による、肢体不自由教育に関する専門的な情報提供や助言
- ・ 専門アドバイザー候補の育成

### 授業実践

年間指導計画、個別の指導計画に基づいた  
系統的な指導目標・内容

個別の指導計画との関連を明確にした授業実践

各教科等の見方・考え方  
他者の考えを受け入れて、認め合うこと  
自分から表現すること を身につける

学習したことを生かすこと  
状況に対応しようとする  
自分で考えて表現し行動することができるようになる

自立と社会参加に向けた  
キャリア教育・進路指導充実を図る

- ・ 相互理解を深め役割を果たし自己肯定感を高める交流及び共同学習を展開
- ・ キャリア教育（進路支援を含む）の充実と情報発信
- ・ 教育活動の積極的な発信による、本校児童生徒の理解の促進（CS設置に向けて）
- ・ スポーツ活動や文化芸術活動への参加による、生涯学習への意識を育成
- ・ eスポーツへの理解や関心を高める教育の推進

一人一人の実態に応じた  
指導の充実を図る

- ・ 校務支援システムの導入と活用による年間指導計画、個別の指導計画に基づいた系統的な指導
- ・ 大学等からの専門家の活用による授業改善
- ・ ICTを活用した個別最適な指導支援の推進 GIGA推進
- ・ 的確な実態把握と目標設定
- ・ 主体的・対話的で深い学びの視点からの授業改善

働きやすい職場づくりと  
服務規律の確保に努める

- ・ 学級、フロア、班、学部を超えてチームとして指導・支援にあたる協力体制の徹底
- ・ 各分掌業務内容の見直し・GIGA推進、マニュアル化・スケジュール化によるスムーズな引継ぎ体制の継続
- ・ みんなの“やりたい”をみんなで応援
- ・ 一人一人が服務規律の確保に努める意識強化

一人ひとりの取組が、  
子供たちの未来をつくる